令和６年度南三陸町議会３月会議　一般質問通告書

通告１番　　須藤　清孝　議員
質問方式　　一問一答
質問件名　　交通安全対策と防犯対策について
質問の相手　町長、教育長
質問の要旨　県内自治体として死亡事故ゼロ１０年間の記録を更新中の当町であるが、官民一体となり、特に町民の協力なくしては成し遂げる事ができなかった偉業である。一方、平成１５年から一貫して減少傾向にあった国内での刑法犯認知件数が、令和３年から３年連続で前年を上回っている。社会情勢の変化とともに犯罪の内容が変化しているものと解するが、この先も町民が安心して安全に暮らしていけるまちづくりの為には、交通安全対策と防犯対策の充実は必要不可欠なものであると考える。

１　交通安全対策の現状と課題について（質問の相手：町長、教育長）
２　現状における防犯対策の傾向と今後の取り組みについて
（質問の相手：町長）

通告２番　　後藤　伸太郎　議員
質問方式　　一問一答
１件目
質問件名　　こども計画について
質問の相手　町長、教育長
質問の要旨　新年度からの「南三陸町こども計画」は、子どもや若者に関する町の施策の大前提となる極めて重要な計画であると認識しているが、示された素案は総花的で、町が新しい時代の子育て支援にどういう展望を持っているかが見えづらい。そこで以下について問う。

１　子ども家庭センターの担う業務がわかりづらい。新年度からの体制に不備や不安はないか。（質問の相手：町長）
２　子育て援助活動支援事業、いわゆるファミサポは積極的に進めるべき事業と思うが、計画では「ニーズを踏まえ精査する」のレベルにとどまっているのはなぜか。（質問の相手：町長）
３　病児・病後児保育を実施できる可能性は。（質問の相手：町長）
４　雨天時に子どもが遊べる場所が町内に極めて少ない。課題感はあるか。
（質問の相手：町長、教育長）
５　放課後に校庭が使用できないと聞いたがなぜか。（質問の相手：教育長）

２件目
質問事項　　Kizuna 留学生について
質問の相手　町長
質問の要旨　令和７年度で３年目になる南三陸高校の全国募集だが、年々応募者が増えて

いる。これは数年前から高校魅力化に取り組んできた成果であり、たいへん喜ばしいことである。しかし、新年度は応募者全員を受け入れることはできないと聞く。せっかく南三陸町で学びたいという希望を持つ子を受け入れられないのはなぜなのか。

通告３番　　阿部　司　議員
質問方式　　一問一答
１件目
質問件名　　高齢化社会における防災について
質問の相手　町長
質問の要旨　環境変化と社会変化に伴い災害も多様化しているが高齢化社会における防災対策も急務と考えられる。ついては以下の点について伺う。
　１　高齢化社会における火災予防の課題と現況について
　２　自主防災組織等、地域防災の対応について
　３　防災マップの活用策について
２件目
質問件名　　帯状疱疹ワクチン接種への取り組みについて
質問の相手　町長
質問の要旨　厚生労働省は本年４月より６５歳になった高齢者を対象に帯状疱疹の定期接種を始める方針を決定した。ついては当事業への取り組みにつき以下の点を伺う。
　１　８０代までに３人に一人が発症するとされる当病症に対する町の考えについて
　２　各年代ごとの定期接種の考えについて
　３　接種費用にかかる当町の支援策の考えについて
３件目
質問件名　　町道整備にかかる「見える化」の進捗状況について
質問の相手　町長
質問の要旨　道路改良改修の要望は全ての集落において必要を求められる事業であり、町民の理解を得られる対応が求められる。ついてはその現況につき以下の点を伺う。
　１　町道改良改修の要望件数の現況について
　２　町道整備における課題について
　３　「見える化」の評価基準について
　４　現段階での計画本数と対象期間について
　５　今後のスケジュールと要望集落への対応について

通告４番　　佐藤　正明　議員
質問方式　　一問一答
質問件名　　公共施設やインフラ設備等の管理対策について
質問の相手　町長
質問の要旨　近年、県外ではインフラ設備の経年劣化などが原因で重大事故が多発している。当町は震災復興で多くの建築施設、道路網整備と共に、インフラ施設も整備しているが安全で快適な生活が送られるために整備した施設やインフラ設備の点検が必要と思う。また、整備してから長い年月が経つ建築施設、道路、インフラ設備などの点検も必要と思い、次の点について伺う。

１　復興で建設された建築物や、日常生活に不可欠なインフラ設備を点検しているか。また、今後、管理していくための体制は。
２　震災前からの建築物の維持管理と今後の対策は。
３　インフラ設備の今後の管理、施設整備計画は。（特に水道施設）
４　町道内で、経年劣化が進んでいる舗装の中で、凹凸が激しい舗装や、付帯構造である側溝などの改修は。
５　様々な事業改良などで、道路、河川内の形状・環境が変化している中で、道路改良などで発生している残地の扱い、河川に影響を及ぼす障害物、道路と河川の各敷地内で大木化した支障木など、処理対策の考えは。

通告５番　　菅原　辰雄　議員
質問方式　　一問一答
１件目
質問件名　　志津川地区市街地の利活用策について
質問の相手　町長
質問の要旨　東日本大震災の発生から間もなく１４年になる。住まいは高台として新たな居住地を選択して新しい街づくりの結果、嵩上げした旧市街地の利活用が進まず現在に至っているが次の点を伺う。

１　現状認識と対応策は。
２　うみべの広場としおさい通りの活用策は。
３　民有地も含めた空き地対策は。

２件目
質問件名　　デマンド交通の現状と課題
質問の相手　町長
質問の要旨　町では交通弱者対策と町営バスの利活用対策としてデマンド交通の実証試験を取り入れて１年半が経過し、これまで入谷地区、歌津地区、そして本年２月より荒砥地区にも導入している。それらを踏まえて次の点について伺う。

１　現段階での効果と成果は。
２　デマンド交通導入への町民の反応と課題、それに対する対応は。
３　デマンド交通における更なるDXの推進は。

通告６番　伊藤　俊　議員
質問方式　　一問一答
１件目
質問件名　　未来のまちを担う世代が参加できる協働のまちづくりを
質問の相手　町長、教育長
質問の要旨　令和７年度は南三陸町制施行２０周年の年でもあり、今後のまちづくりにとっても大切な１年になると認識している。人口減少社会の中で人材育成策の重要性が高いことは周知のとおりだが、同時に多様な価値観を認め合い、一人一人の可能性を引き出すことが地域づくりには欠かせないと考える。変化が激しい社会の中で未来を担う世代が積極的にまちづくりに参加することで持続可能なまちづくりに繋がっていくことを期待し、以下について伺う。

１　協働のまちづくりを進めていくための具体的な施策は。
２　町内の学校における「地域を学ぶプログラム」についてより充実化を。
３　情報発信と共有環境の発展的整備を。

２件目
質問件名　　大切な自然環境を守るために
質問の相手　町長、教育長
質問の要旨　次年度より農林水産課に環境施策全般が移管する。いのちめぐる町南三陸として環境施策は重要な位置づけであり、第一次産業の振興にも密接に関連していることから、今後より持続的かつ発展的に課題解決に望むことも期待される。特に重点項目となる環境ゴミ対策のため、以下の点を伺う。

１　南三陸町環境基本計画の次期策定については（質問相手：町長）
２　不法投棄対策の現状は。（質問相手：町長）
３　海洋プラスチック問題への対策と関連する啓発、教育の現状は。
（質問相手：町長、教育長）

通告７番　今野　雄紀　議員
質問方式　　一問一答
１件目
質問件名　　観光業の振興について
質問の相手　町長、教育長
質問の要旨　長期総合計画の中に、観光資源を最大限に活用し、地域経済の活性化、観光交流事業の更なる発展を目指すと掲げられている。昨今、集客、交流人口の過多だけで地域経済に寄与しているのだろうか、などという新聞報道もされている。改めて町内各地区、歌津、入谷、戸倉、志津川における、これからの着地型・滞在型への現状・取り組みについて伺う。

１　集客数・入り込み数など交流人口の無限なる拡大で、観光産業の地域経済に寄与させる未来はあるのか（質問相手：町長）
２　町内の各４地区における滞在型・着地型観光への現状、今後の取り組み（質問相手：町長）

３　先に開かれた住民懇談会の中で、パークゴルフ場が町民の福祉向上のため、必要だという意見があった。県内で施設がないのが女川と当町だけというパークゴルフ場の整備について所見を伺う。その際、海の見える場所に作って滞在型の観光にも寄与させる考えはないか。
（質問相手：町長、教育長）

２件目
質問件名　　震災の風化防止への取り組みについて
質問の相手　町長
質問の要旨　最近の新聞報道などで、東日本大震災で犠牲になられた職員の名前の刻まれた慰霊碑のようなものが建立されるという動きの中で、震災から 14 年。あらためて公園に納められている方達の名前を石碑に刻むことの必要性。後世に伝え、たとえ町が再び合併等により消滅することになっても、大きな震災だったということを風化させない取り組み等について伺う。

通告８番　及川　幸子　議員
質問方式　　一問一答
１件目
質問件名　　引きこもりと不登校の現状と課題について
質問の相手　町長、教育長
質問の要旨　子供から大人まで引きこもりが全国的に危惧されている昨今である。当町の実情を把握して、対策を講ずることが必要と考えることから、次の点について伺う。
１　引きこもりの要因は様々あるかと思われるが、社会環境の変化も大きく、当町でもアンケート調査等をして実態の把握に努めるべきであるので所見を伺う。（質問の相手：町長）
２　不登校についても様々な要因があり、困っている実情が伺えられるが、教育委員会としてどの様な実態調査をされているのか伺う。
（質問の相手：教育長）

２件目
質問件名　　防災計画の検証と祈念公園整備について
質問の相手　町長
質問の要旨　震災から１４回目の３月１１日がめぐって来る。どこに居てもこの日だけは特別の日である。災害は何処で起きても不思議ではなく、起こるものと考えた方が適切と思うので伺う。
１　震災の検証を防災計画にどの様に生かされているのか伺う。
２　上の山が高台になっているので志津川小学校避難所に通ずることがベストと考えるが町長の考えを伺う。
３　祈念公園の草刈りをボランティアで実施しているが、今後もこの方法で継続していくのか伺う。
４　震災後どこの市町村も石に名前を刻んでいるが、祈念公園内に石碑を望

む声が多いので伺う。

３件目

質問件名　　道路整備計画について

質問の相手　町長

質問の要旨　行政区長と議会の懇談会があり、様々な問題提起があった。その中で道路整備に対する意見が多くあったので、次の点について伺う。

１　社会資本整備費補助金を活用した道路整備の計画について、今後の見通しを伺う。

２　県道払川・町向線に対し町はどの様な整備を要望しているか伺う。

３　落沢線は令和７年に調査を実施する事を話されたが、どの様な調査をするのか伺う。